

～わし星雲(M16)、ω星雲(M17)～

夏の銀河の濃い領域の北側にある散光星雲です。写真上側がへび座にあるわし星雲、下側がいて座にあるω(オメガ)星雲です。

(2016.6/11,0:28-1:52, EOS60Da, φ

76mm 屈折望遠鏡で撮影。光害対策フィルタ使用) [30秒,ISO6400画像10枚を処理。R画像のみ5分,ISO6400画像8枚を処理]

撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

8月の特許相談会

※今月は鳥取地区と米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【鳥取地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池関係他)
日時：8月24日(水) 13:30より
場所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係他)
日時：8月8日(月) 13:30より
場所：総合研究棟4階 セミナー室

【目次】

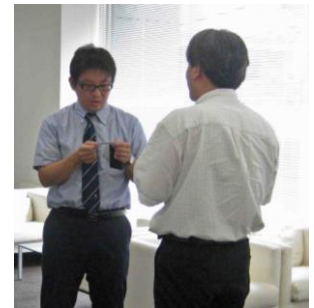
8月の特許相談会	1
【報告】材料分野新技術説明会、ライフサイエンス分野新技術説明会	2-3
【お知らせ】さんさんコンソ主催知財教育セミナー	4
【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数	

JST 新技術説明会を、午前を材料分野新技術説明会、午後をライフサイエンス分野新技術説明会に分けて開催しました。

- ❖ 日 時：平成 28 年 7 月 14 日（木）9：55～11：55、12：55～15：25
- ❖ 場 所：JST 東京本部別館 1F ホール（東京都千代田区五番町 7K's 五番町）
- ❖ 主 催：科学技術振興機構、鳥取大学、島根大学、鳥取県産業技術センター、島根県産業技センター
- ❖ 後 援：鳥取県、島根県、公益財団法人鳥取県産業振興機構、公益財団法人しまね産業振興財団
- ❖ 協 力：中国地域産学官連携コンソーシアム

材料分野 新技術説明会

- ★ 発 表 者：大学院工学研究科 助教 井澤 浩則
- ★ タイトル：天然資源と酵素反応のみから調製されるバイオベースリンクル表面
- ★ 分 野：材料
- ★ 発表概要：天然の素材と簡便な浸漬操作のみから微細構造表面を製造する手法の開発に成功しました。この手法では、リグニン前駆体の酵素触媒重合によって樹木を模倣したスキン層をキトサンフィルム表面に構築します。すると、フィルムの乾燥に伴って、微細なリンクル表面（リンクル波長：約 0.5～20 μ m）が生成されます。

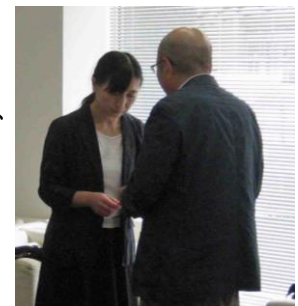


名刺交換

プレゼン発表では 43 名が聴講し、発表後の名刺交換では、本技術の応用に関する企業の求めるニーズ等について意見交換を行いました。

ライフサイエンス分野 新技術説明会

- ★ 発 表 者：医学部 特任教授 長田 佳子
- ★ タイトル：甲状腺刺激ホルモンレセプター抗体（TRAb）アイソタイプ測定を用いたバセドウ病の病態診断キットの開発
- ★ 分 野：医療・福祉
- ★ 発表概要：これまで、バセドウ病の経過中に機能低下症がおこった時、それが阻害性抗体の出現によるのかどうか、簡便且つ迅速に診断することができませんでした。本技術では、TRAb を IgG、IgM に分けて測定し、その絶対値と比によって、TRAb の作用が現在の患者の甲状腺に対して刺激性なのか阻害性なのかを判別することが可能です。

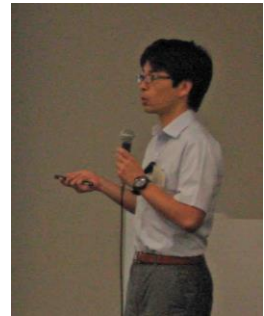


名刺交換

プレゼン発表では 63 名が聴講し、その後に名刺交換及び個別相談を行いました。個別相談では、将来の製品化を考慮に入れた情報収集を行うことができました。

ライフサイエンス分野 新技術説明会

- ★発表者：大学院工学研究科 准教授 野上 敏材
- ★タイトル：オリゴ糖の自動合成実現に向けた電解グリコシル化反応の新戦略
- ★分野：アグリ・バイオ
- ★発表概要：本技術はオリゴ糖合成や複合糖質合成の化学合成において、グリコシド結合を立体選択的に形成するための手法を提供します。具体的には電解グリコシル化反応において、二種類の支持電解質を混合することによって、立体選択性を高めるものであり、保護基としてベンジル基やアジド基などでも高い選択性が発現します。



プレゼン

プレゼン発表では77名が聴講し、その後に名刺交換及び個別面談を行いました。個別相談では、企業から、装置開発についての共同研究の提案がありました。



パネル展示



プレゼン会場



開会挨拶
産学・地域連携推進機構
松原 雄平 機構長

	申込者数	参加者数	全体聴講者数
材料分野新技術説明会	75名	61名	188名
ライフサイエンス分野新技術説明会	139名	126名	346名

本新技術説明会は、(国研)科学技術振興機構(JST)、島根大学、島根県産業技術センターおよび(地独)鳥取県産業技術センターの共催で例年行っているもので、今年度で10回目になります。

今年度は、初めて材料・ものづくり分野(午前)とライフサイエンス分野(午後)の分野別新技術説明会として開催し、本学からの3題を含む計9題の発表が行われました。それぞれの発表後は、名刺交換や個別面談が実施され、特許技術の実用化に向けた具体的な話合いや意見交換が行われました。発表者からは、発表技術に対する企業ニーズを知る機会にもなり、今後の実用化や研究の方向性等に対して有益な知見が得られたとの感想がありました。現在、企業との共同研究の調整等、技術移転に向けた活動を行っています。



さんさんコンソ主催 「知財教育セミナー」のご案内

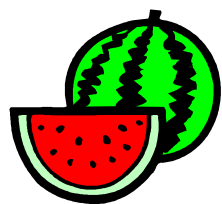


5月から月に一度、さんさんコンソ主催の「知財教育セミナー」を開催しています。鳥取大学では、岡山大学とWeb中継にて開催します。

以下は8月のセミナー内容です。今月が最後のセミナーとなります。

「知財実務教育3」（A4コース/中・上級）

- ❖ 日 時：平成28年8月9日（火）13:00～16:30
- ❖ 場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室
- ❖ 講義内容：特許管理の実務に焦点を絞った中・上級知財教育セミナー。
 - ・「特許権の権利解釈について」・・・特許権の権利範囲について考えよう
 - ・「特許権侵害対策・他者特許対策」・・・特許権を用いた攻めと守り
- ❖ 参加費：無料



知財部門による特許相談件数 4件
 定例特許相談会の件数
 富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) 4件
 発明審査委員会の件数 4件

*** 刊行物 ***
 知財部門ニュース
 み・ん・なのニュース8月号
 <113号> (通番142号)
 2016年8月1日発行
 編集・著作：
 知的財産管理運用部門
 発行：鳥取大学
 産学・地域連携推進機構

*** 編集後記 ***

今年から新たに「山の日」という祝日が増えました。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日だそうです。山の日には、登山やトレッキング、キャンプ等して、山に親しみましょう！

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎（部門長・教授） TEL：0857-31-6000(直通)
 （又は内線2765）
 山岸 大輔（副部門長・准教授） TEL：0859-38-6496(直通)
 （又は内線6496）
 場 所：産学・地域連携推進機構2F 知的財産管理運用部門
 E-mail アドレス：chizai@ml.adm.tottori-u.ac.jp
 FAX 専用：0857-31-5474（又は内線2771）
 産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>